

## 令和 2 年度募集国分寺市提案型協働事業「提案書」



令和 2 年 7 月 21 日

国分寺市長 殿

団体の所在地 国分寺市並木町 2-30-28

団 体 名 美しい用水の会

代表者氏名 佐藤 敬臣

次のとおり提案します。なお、会員名簿・担当者連絡先を除き公開を承諾します。

1 提案事業名	<p>「市重要史跡恋ヶ窪村分水」活用事業</p> <p>(適合する、市の施策または事務事業名：市文化財普及事業)</p>	
2 提案事業期間	令和 3 年 4 月 1 日 から 令和 4 年 3 月 31 日まで	
3 提案事業予算	1 5 6, 3 2 2 円	
4 提案概要 (事業目的、内容等を 400 字以内でご記入 ください。この欄の 記載内容は、ホーム ページ等で公表し ます。)	<p>重要史跡恋ヶ窪村分水は、新田開発に欠くことのできない社会基盤であり国分寺市の歴史を物語る格好の史料である。</p> <p>当事業は、①農のある国分寺村・市の成り立ち、②ふるさと国分寺市をつくり上げた先人・農民の苦勞、③史跡の大切さ、維持管理の大切さを実感できる絶好の場・機会として、第 2 次国分寺市教育ビジョンで取組む「恋ヶ窪村分水」活用に資するための当分水の最適な学習内容をつくり実施することを目的とする。当会では 2018 年第九小学校 4 年生にふるさと文化財課の協力を得て添付内容の授業を実施し、児童やクラス担任からも高い評価を得た。当事業の目的を達成するには、授業内容をさらに進化させ、小学校 4 年生を対象とした社会科・総合的学習の一環として令和 3 年度に恋ヶ窪村分水の事前学習と見学会を 2 校程度で実施し、平成 4 年度以降に広く恋ヶ窪村分水活用が行えるよう最適な学習内容をつくり上げたい。</p>	
5 添付書類	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div> <p>■提案書(2号様式)1&amp;2</p> <p>■収支予算書(3号様式)</p> <p>■団体概要書(4号様式)</p> <p>■定款又は規約</p> </div> <div> <p>■会員名簿</p> <p>■予算・決算関係書類</p> <p>□法人市民税納税証明書</p> <p>□その他( )</p> </div> </div>	

団体名 美しい用水の会

1 提案事業名	「市重要史跡恋ヶ窪村分水」活用事業
2 事業の目的 (解決すべき社会問題・地域課題, 事業の意義や必要性について)	<p>当事業は市公立小学校4年の社会科・総合的学習における郷土の発展・国分寺と新田開発の学習として、以下の目的で授業を実施する事業である。</p> <p>①武蔵野台地の成り立ちと用水が社会基盤となったからこそ農業が進展したことを4年生が理解できる授業とする。</p> <p>②分水の開削や維持、土地の開墾など農業従事者のたゆみない努力があって築かれた市の成り立ちを理解できる授業とする。</p> <p>③恋ヶ窪村分水の現状を肌で感じ、文化財が持つ意味の一端を理解し、「ふるさと国分寺市」の歴史遺産を大切に保全していかなければならないという想いの芽を培う授業とする。</p> <p>国分寺市域の公立小学校4年生がこの学習を通じて、国分寺市は水と農業(緑)に支えられている彼らの「ふるさと」であることを学習し、都市開発によって失われてゆく歴史と歴史をつくり上げてきた先人の努力に目を向けるきっかけを与える機会となることを目指す。恋ヶ窪村分水は、児童が国分寺市の成り立ちに触れ、体感できる絶好の史跡である。</p>
3 事業の内容 (事業の目的を達成するために何をするか)	<p>この事業目的を達成するために、</p> <p>① 4年生が知っておくべき授業内容(シナリオ)の設計を行う「内容設計」</p> <p>② 国分寺の地形を理解しやすい地形模型や図式を制作する「教材制作」</p> <p>③ 見学に先立ち、4学年が観察する視点を与える「事前学習」</p> <p>④ 恋ヶ窪村分水を実踏する「分水見学」</p> <p>⑤ ①～④の授業内容を討議・検討する「検討会」</p> <p>という活動を含む事業である。事業で行う各活動は以下のとおりである。</p> <p><b>【内容設計】</b></p> <p>当会が2018年に実施した社会科授業の内容(添付2参照)とその改善案をもとに、より良い授業内容と運営が実現するよう、内容をつくり上げる活動である。</p> <p><b>【教材制作】</b></p> <p>国分寺の地形、武蔵野台地の構造模型などを教材として利用することが4年生の理解促進となるので、これら教材の制作を行う活動である。</p> <p><b>【事前学習】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・所要時間を1時限と考え、参加校4学年全員(3クラスを想定)に対し学校施設内で事前授業を行う。授業内容としては以下を含む。</li> <li>・恋ヶ窪村分水の利用目的と開削による効果</li> <li>・国分寺の地形と土質、恋ヶ窪村分水の地形</li> <li>・何故大規模な用水開削が必要であったかの背景</li> <li>・農民が使用し、開削に利用したであろう農機具</li> <li>・国分寺村農業の状態と生活での分水の利用状況</li> <li>・国分寺市に嘗てあった分水と恋ヶ窪村分水</li> </ul>

	<p>等を「内容設計」「教材制作」での討議結果に基づき説明する。</p> <p>【分水見学】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・所要時間は2時限と考え、参加する小学校4年生全員に対してクラスごとに恋ヶ窪村分水の水路内を実踏する。</li> </ul> <p>実踏を通じ下記内容を理解できるよう説明する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・恋ヶ窪村分水の概要</li> <li>・水路構造</li> <li>・恋ヶ窪村分水の流末</li> <li>・水路の現状（想定水量、傾斜角、樹木、護岸の劣化状況）</li> <li>・水路の変化（水路壁の崩壊、幅の拡大、樹木の成長）</li> </ul> <p>等を「内容設計」「教材制作」での討議結果に基づき説明する。</p> <p>なお、水路内実踏を待つクラスに対しては、伝鎌倉街道、熊野神社、揚場水車、姿見の池への流路、などの概略を説明し、様々な江戸期の史跡が恋ヶ窪村分水の周りであることを紹介することを計画しているが、児童と学校の環境学習の実態に合わせ説明内容を精選する。</p> <p>【検討会】</p> <p>学習シナリオ、運営方法、などの原案を当会が作成し、学習内容の進化と対象に対する最適なシナリオをつくり上げる。当会が討議内容・資料など作成し、年数回開催する。</p>
<p>4 事業計画</p> <p>（事業の実施スケジュール）</p>	<p>令和3年</p> <p>4月：検討会開催：事前学習と当分水見学授業内容を、2018年に当会が行った授業結果を基盤として、改善策を加味した授業内容原案を作成し、市担当課の教示を受ける。</p> <p>5月～6月</p> <p>：4月の検討会で討議した授業内容方針、運営方針に基づき、当会が授業内容改定案、運営方法案を作成する。</p> <p>6月：市担当課と協議し対象学校への当授業実施勧誘を開始する。</p> <p>7月：令和3年度の実施校選定完了。</p> <p>：検討会開催：教材開発の中間報告と学習プログラムの確認を行う。</p> <p>8月：事業実施校との詳細打ち合わせ。</p> <p>：当事業で使用する教材の作成完了。</p> <p>9月：第1回事前学習と分水見学の実施。</p> <p>10月：検討会開催：第1回実施結果評価と改善すべき点を盛り込んだ第2回授業内容案の検討。</p> <p>11月：改善点の設計と事業実施校との詳細打ち合わせ。</p> <p>12月：第2回事前学習と当分水見学の実施。</p> <p>令和4年</p> <p>1月：検討会開催：第2回授業の評価。</p> <p>2月：改善点の改良と実施報告書内容の原案を当会から提出</p> <p>3月：最終実施報告書提出</p>

<p>5 目標値 (事業期間で達成する目標)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・参加児童数(2校の4年生数)</li> <li>・参加児童の満足度(80%以上の満足度)</li> <li>・担任教師の満足度(80%以上の満足度)</li> <li>・児童の感想文により児童の理解度・様々な学び事項を抽出し、定性的目標達成度合いの評価を行う。</li> </ul>
--------------------------------	---

団体名 美しい水の会

6 事業の対象 (地域, 具体的対象者, 対象総人数等)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国分寺市公立小学校4年生を対象に、2校程度選定。恋ヶ窪村分水に近い学区の小学校で実施したい。</li> </ul>
7 事業の実施場所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事前学習は学習希望校施設で実施。</li> <li>・見学会は恋ヶ窪村分水緑地</li> </ul>
8 役割分担 (具体的に)	<p>&lt;提案団体が担う役割&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施校との事前話し合いの実施。</li> <li>・実施校との事前ガイダンスとして、事前授業・見学会の概要説明を行なう。</li> <li>・事前学習・見学会の授業内容作成・教材作成、授業運営実施。</li> <li>・事前学習での説明要員と運営補佐の役割を当会が担当。</li> <li>・見学会の説明要員と補助要員の役割を担当。</li> <li>・事前学習・見学会終了時の感想文・アンケート分析、各校担任の評価分析。</li> <li>・実施報告書の作成。</li> </ul> <p>&lt;市が担う役割&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施校への実施内容説明の際の支援。</li> <li>・事前学習・分水見学の企画案・運営案への助言。</li> <li>・検討会への参加。</li> <li>・事前学習・見学に必要な資料の提供。</li> <li>・見学会への参加と改善点の助言。</li> </ul>
9 目標が達成された 状態	<ul style="list-style-type: none"> <li>・武蔵野台地の特色が理解できるようになる。</li> <li>・恋ヶ窪村分水の規模に感嘆し、これをつくり上げた当時の人たちの知恵と苦勞に言及できるようになる。</li> <li>・恋ヶ窪村分水を保全しなければならないという意識を持つ。</li> <li>・農の大切さを理解できるようになる。</li> <li>・ふるさと国分寺市のイメージに農と分水が加わる。</li> <li>・現場の教員からこの事前学習・分水見学を継続することへの要望が出る。</li> </ul> <p>以上を4年生の感想文と教員のアンケートから評価する。</p>
10 市と協働する意義及び必要性、協働による相乗効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第2次国分寺市教育ビジョンの取り組みのひとつのカタチが出来上がり恋ヶ窪村分水の活用ができる。</li> <li>・市民を対象にした恋ヶ窪村分水の認知・理解度の向上を目指す普及促進活動として、限られた市のリソースで実施できるモデル事業となりうる。</li> <li>・児童へのこうした学習の機会の提供は、国分寺市の成り立ちや歴史へ保護者などの理解促進の引き金となり、新規転入の方がわが町を考える良いきっかけとなる。</li> </ul>

<p>11 事業実施後の展開 （成果の活用方法又は、提案団体の自主的な活動展開等）</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和3年度に行った実績をもとに、恋ヶ窪村分水活用の定常的学習プログラムとなるよう事業を実施したい。</li> <li>・将来的には、市公立中学生向け、一般市民向けにもこうした学習機会を作り、「ふるさと国分寺」のイメージ定着を図る学習プログラムや市の史跡ツアーとして展開し、第2次国分寺市教育ビジョンで取り組む、「恋ヶ窪村分水」活用に資することができるよう努めたい。</li> </ul>
---	---

## 団 体 概 要 書

※ 枠の大きさは、字数制限を表すものではありません。枠を広げて必要な事項を記入してください。  
ただし、簡潔に分かりやすく記入してください。

団体の名称	(フリガナ) ウツクシイ ヨウスイノカイ		
	美 し い 用 水 の 会		
所在地	〒185 -0005 国分寺市並木町 2-30-28		
設立年月日	2017 年 11 月		
会員の状況	正会員数 24 人・ 団 体 (内国分寺市民 3 人)	年会費	500 円
	賛助会員数 人 団体	年会費	0 円
活動目的	(1) 国分寺市内にある用水の維持管理・保全に必要な活動。 砂川用水の9か所と恋ヶ窪用水周辺緑地の美化活動を行っている。 (2) 用水の保全、自然保護の普及・啓発のための事業。 講演会を開催し、新田開発の歴史、経済状況など紹介。 (3) その他、幹事会で決定された活動。 (4) 「市民がつくる歴史遺産」の開始準備。		
活動内容・活動実績 (既に協働による委託 事業等の実績がある 場合には、委託事業 名、委託契約先名、 委託時期を記入して 下さい。)	① 緑と建築課と「砂川用水維持管理事業」の協定を締結し2012年より 砂川用水美化活動を行い、平成27年度にミズモリ団から協定書締結活 動を分離し、2017 年より美しい用水の会として9か所（若葉町境から西武国分寺線まで） で美化活動実施。 2019年に恋ヶ窪用水周辺緑地の美化活動を開始。 ② 砂川用水歴史関連歴史講座を公民館で実施。講座資料の開発。 ③ 東京経済大学と連携し自然講座実施。 ④ 他市の用水路の維持管理方法の研究。		
ホームページ	<a href="http://bunji-yosui.org/">http://bunji-yosui.org/</a>		

担当者連絡先	
--------	--



## 美しい用水の会 会則

本会は、国分寺市内の用水、国分寺の自然の保全のために必要な美化活動、調査・研究及び市民への啓発を行うことを目的とする。

### (名称及び事務所)

第1条 本会は、「美しい用水の会」と称し、事務所は国分寺市並木町2丁目30番28号（仮設置）に置く。

### (活動)

第2条 本会は、本会会員の自主的活動を尊重し、会員が希望する活動を発案し、会員相互が自由に連携して実施するという精神のもと次の活動を行う。

- (1) 国分寺市内にある用水の維持管理・保全に必要な活動。
- (2) 用水の保全、自然保護の普及・啓発のための事業。
- (3) その他、幹事会で決定された活動。

### (会員)

第3条 会員は、第2条記載の活動に参加する個人とする。

2. また第2条記載の活動に賛同する市民団体は、賛助団体として本会と連携または協賛して活動することができる。
3. 本会への入会希望者は本会の活動に参加し、会員として登録することを希望し、第4条に定める会費を納入した時点で会員として登録される。
4. 会員はボランティア保険に加入するものとする。

### (会費及び運営資金)

第4条 本会は会費、寄付金、本会の団体または個人が当会の活動により得た収益、で賄う。

2. また各種団体が提供する支援金、助成金を運営資金とすることができる。
3. 会費は会計細則に定める通りとする。

### (役員の種別、定数及び選任)

第5条 本会は以下の役員を置く。

- (1) 幹事8名以上
- (2) 監査役1名以上
- (3) 顧問 必要に応じて選任する
2. 幹事のうち各1名を代表幹事、副代表幹事、会計、とする。
3. 幹事及び監査役は総会において選任する。
4. 賛助団体は幹事1名を推薦することができ、幹事会の承認をもって幹事に選任される。
5. 代表幹事、副代表幹事、会計は幹事会で選任する。
6. 顧問は幹事会で選任する。



(役員の職務及び任期)

第6条 代表幹事は本会を代表し、会務を総理する。

2. 副代表幹事は代表幹事を補佐し、代表幹事に事故あるときはその職務を代行する。
3. 会計は本会の会計を行う。
4. 幹事は幹事会を構成し本会の運営を行う。
5. 監査役は本会の活動、会計を監査する。
6. 役員の任期は2年とする。ただし、再任を妨げない。
7. 補欠のため就任した役員の任期はそれぞれの前任者の任期の残存期間とする。
8. 顧問には、その専門的な知見をもって、会の活動に対する指導、示唆、支援を頂く。

顧問は、第3条に定める「会員」の規定に拘束されない。

(会議及びその構成)

第7条 本会の会議は、総会及び幹事会とする。

2. 総会は会員をもって構成し、年度の初めに開催する定時総会と臨時に開催する臨時総会とする。臨時総会は会員または幹事の要請により発議し、幹事会の過半数の賛同により開催する。
3. 幹事会は幹事により構成しその要請により開催する。  
幹事会はメールなどにより開催することも可とする。
4. 総会は、会員の過半数の出席または委任状により成立し、出席者の過半数をもって議決する。
5. 幹事会の審議事項は、幹事の過半数の合意をもって議決する。賛否の表明は幹事会への出席またはメールでの確認も含む。

第8条 総会後に会活動において、新たに組織・予算などの追加変更が必要となった場合には、幹事会の承認をもって、当該活動独自の組織・予算・役員などを設定できる。

第9条 本会の運営、活動に関する会員の提案は幹事会に提議し、審議することを得る。

第10条 年度予算にない項目の出費については、幹事会において決定する。

第11条 本会の会計処理を円滑に運営するために、会計細則を別途定めることとする。

(総会の機能)

第12条 総会は、以下の事項を議決する。

- (1) 会則の変更
- (2) 事業計画及び予算
- (3) 事業報告及び決算
- (4) 幹事及び監査役の選任または解任
- (5) 会員の資格継続
- (6) その他、本会の運営に関する重要事項

(幹事会の機能)

第13条 幹事会は、以下の事項を議決する。

- (1) 総会に付議すべき事項
- (2) 総会の議決した事項の執行に関する事項
- (3) その他、総会の議決を要しない会務の執行に関する事項

(事業年度)

第14条 本会の事業年度は毎年4月1日に始まり翌年3月31日に終わる。

(附則)

この会則は本会の発足の日(平成29年11月1日)より施行する。

(改定来歴)

平成31年4月16日 第5条、第6条に「顧問」に関する条項を追加した。

# 美しい用水の会決算報告書(2019度)

(単位:円)

収入総額	支出総額	差引残高
203,437	119,359	84,078

## 収入の部

No	項目	予算額	決算額	比較増減	備考
①	会費(会員より)	11,000	11,000	0	18名+4
②	助成金	40,000	0	-40,000	
③	事業収入(イベント利益、講師料等)	15,000	15,000	0	
	1 並木公民館祭り	5,000	5,000	0	
	2 用水"じゃぶじゃぶDay"	5,000	0	-5,000	
	3 並木公民館子供祭り	5,000	0	-5,000	
	4 北町地域センター"植栽"祭り	0	0	0	
	5 北町公園祭り	0	0	0	
	6 その他		10,000	10,000	職員研修、東経大講演会
④	募金	10,000	0	-10,000	
⑤	寄付(友好団体)	0	20,000	20,000	
⑥	寄付(会員より、その他)	100,000	139,362	39,362	
⑦	繰越金	18,075	18,075	0	
	合計	194,075	203,437	9,362	

## 支出の部

No	項目	予算額	決算額	比較増減	備考
①	砂川用水作業関連	99,500	27,678	-71,822	
	1 備品、機材購入	52,000	17,450	-34,550	
	2 資材(植物、苗、培養土)	27,000	3,303	-23,697	
	3 資材(石板、ブロック、砂利等)	12,000	0	-12,000	
	4 消耗品(ビニル袋、ロープ等)	1,500	0	-1,500	
	5 消耗品(ガソリン)	2,000	1,385	-615	
	6 飲み物、おやつ	5,000	5,540	540	
②	事務費	5,000	0	-5,000	
③	砂川用水物語、募集チラシ作成	0	0	0	
④	事務担当インク代等	3,000	3,000	0	
⑤	ホームページサーバー維持費	68,000	56,494	-11,506	HP維持管理費含む
⑥	ボランティア保険	4,500	1,300	-3,200	6名分
⑦	行事参加費(市民フェス参加費)	1,000	1,000	0	
⑧	各種団体会費	3,000	3,000	0	
	1 上水ネット年会費	3,000	3,000	0	
	2 河川協会年会費	0	0	0	退会した
⑨	その他	0	26,887	26,887	
	1 イベント費用	0	5,226	5,226	
	2 懇親会補助	0	13,417	13,417	
	3 諸活動費	0	8,244	8,244	
	合計	184,000	119,359	-64,641	

上記の通り報告致します。

2020年3月31日

代表幹事 佐藤敬臣

会計 大野政智

監査の結果、正確に処理されていることを認めます。

会計監査 白木昭憲

# 美しい用水の会予算書(2020度)(案)

(単位:円)

収入総額	支出総額	差引残高
174,078	174,078	0

## 収入の部

No	項目	前年度決算額		予算額		比較増減	備考
①	会費(会員より)	11,000		10,000		-1,000	500円×20名
②	助成金	0		0		0	
③	事業収入(イベント利益、講師料等)	15,000		10,000		-5,000	
	1 並木公民館祭り	5,000		5,000			
	2 並木公民館子供祭り	0		0			
	3 その他	10,000		5,000			
④	募金	0		0		0	
⑤	寄付(友好団体)	20,000		20,000		0	
⑥	寄付(会員より、その他)	139,362		50,000		-89,362	
⑦	繰越金	18,075		84,078		66,003	
合計		203,437		174,078		-29,359	

## 支出の部

No	項目	前年度決算額		予算額		比較増減	備考
①	砂川用水作業関連	27,678		81,000		53,322	
	1 備品、機材購入	17,450		50,000		32,550	プロワ－含む
	2 資材(植物、苗、培養土)	3,303		4,000		697	
	3 資材(石板、ブロック、砂利等)	0		20,000		20,000	
	4 消耗品(ビニル袋、ロープ等)	0		1,000		1,000	
	5 消耗品(ガソリン)	1,385		2,000		615	
	6 飲み物、おやつ	5,540		4,000		-1,540	
②	事務費	0		3,000		3,000	
③	季報発行	0		12,000		12,000	
④	事務担当インク代等	3,000		3,000		0	
⑤	ホームページサーバー維持費	56,494		25,500		-30,994	
⑥	ボランティア保険	1,300		3,000		1,700	300円×10名
⑦	行事参加費(市民フェス参加費)	1,000		1,000		0	
⑧	各種団体会費	3,000		3,000		0	
	1 上水ネット年会費	3,000		3,000		0	
⑨	その他	26,887		35,000		8,113	
	1 イベント費用	5,226		5,000		-226	
	2 講師料	0		10,000		10,000	福島先生
	3 懇親会補助	13,417		10,000		-3,417	
	4 諸活動費	8,244		10,000		1,756	
⑩	予備費	0		7,578		7,578	
合計		119,359		174,078		54,719	

### 取組の柱2 文化財の保存・活用の推進

市に残されている多くの文化財を後世に伝えるため、現在保管している出土品等の再整理や新たな保管庫の確保などにより、文化財の保管環境の改善を図ります。

また、市民の文化財に対する理解を深めるようにするため、保管されている文化財の公開を行うなど、文化財の活用を図ります。

個人や法人所有の文化財の活用についても、所有者の理解と協力を得られるよう努めます。

#### 【主要施策】

##### (1)指定重要文化財の保存・公開活用の推進

市指定重要文化財である「旧本多家住宅長屋」では、旧本多家に関わる民具・古文書・考古資料の展示を行い、今後とも来訪者が歴史に親しみ関心を持つきっかけとなるよう努めていきます。

平成29年度に指定重要文化財に指定された「恋ヶ窪村分水」は、今後保存活用計画を策定し、より積極的な活用を図っていきます。

都指定文化財である「真姿の池湧水群」は、水と緑に恵まれた国分寺を象徴する場所となっており、日頃から取材・ロケーション等が頻繁に行われていますが、引き続き来訪者が快適に自然や文化財に親しむことができる場所として、所有者の協力を得て保存や活用に努めていきます。

##### (2)文化財の公開展示の充実

文化財や市の歴史に触れ、学ぶ中心的な役割を担っている武蔵国分寺跡資料館では、武蔵国分寺に関する常設展示や関連する企画展を継続して開催します。また、市内公共施設での文化財の展示や国分寺駅北口再開発で供用される駅前広場内での市の古写真等の展示等も検討していきます。

##### (3)出土した埋蔵文化財の保存環境の整備

出土した遺物、寄贈された民具・古文書については、武蔵国分寺跡資料館をはじめとする市内の様々な施設に分散して保管されていますが、再整理や新たな保管施設の確保に努め、文化財の保存環境の整備を行います。



市重要有形文化財「旧本多家住宅長屋門」

## 添付2 2018年11月実施の 恋ヶ窪村分水見学授業概要

(早実研究紀要 第54号より抜粋  
授業担当 美しい水の会 鈴木まき子)

### Ⅱ 4学年 社会科 「恋ヶ窪村分水」の授業

2018年6月1日に国分寺市立第九小学校4年生の児童と、工事中の用水路を旧鎌倉街道からフェンス越しに見、完成したら用水路の中に入って勉強することを楽しみにしていた。九小の子どもたちと用水路堀跡に入って学習する機会が、今回実現した。

事前の実地踏査を国分寺市教育委員会ふるさと文化財課学芸員寺前氏の案内で、11月15日16時から行った。参加者は、九小4年担任3名、美しい水の会の佐藤氏他1名、中央沿線理科サークル鷹取氏、緑と建築課課長、同係長、同担当職員、鈴木氏の14名。

#### Ⅱ-1 授業の内容と構成

対象児童 4年生 88名

-1-(1) 【ねらい】 恋ヶ窪村用水路に入り底面を歩きながら、用水路の深さ、堀の形状、地層、地質、植生を見ながら、当時の人がどのようにして掘り、どのようにして暮らしに生かしてきたのかを考える。

#### -1-(2) 【学ばせたいこと】

- ・ 田に水を入れるための用水路を造った。
- ・ 関東ローム層（赤土）を掘った。
- ・ 開削工事に使われたものは農具であった。
- ・ 恋ヶ窪村分水（西恋ヶ窪1丁目用水路の部分）は海拔が上流より高いため、深く掘らなければならなかった。

- ・ 武蔵野台地にある国分寺の地質は赤土（関東ローム層）で、農業には適さない土壌であった。
- ・ 苗木を植え、雑木林を育て、その落ち葉を使って肥やしを作った。
- ・ 樹木は伐採し、薪炭を作って売った。

#### -1-(3) 【構成】

- ・ 事前学習 1時間

12月12日(水)2校時 (9:35~10:20)

(2)について筆者が教室で資料を示しながら伝える。

- ・ フィールドワーク 2時間

同日 3,4校時 (11:00~12:00)

1クラスごとに堀跡に入って学芸員寺前氏の説明を聞く。

平行して他2クラスのうち1クラスは用水路周辺の見学、もう1クラスは緑地の雑木林で筆者の説明を聞く。

堀跡の中で見学する子どもたち



令和2年度募集 提案型協働事業 収支予算書

(収入の部)

大項目	中項目	内訳	中項目計	大項目計
委託費	「市歴史館」の歴史資料の活用に関する委託費		円	円
			円	円
			円	円
合計			円	156,322 円

(支出の部)

大項目	中項目	内訳	中項目計	大項目計
人件費	内容設計(4. 5. 6月実施予定)	2018年の募集内容に基づき「募集内容原案作成(4月) 1,200円 × 3名 検討結果に基づき修正と最終案作成決定(5～6月) 1,200円 × 2名	30,000 円	138,800 円
	教材制作	地表図作成と模型の修復、改良・作成(4～7月) 1,200円 × 30時間 × 1名	36,000 円	
	事前学習(9月実施予定)	学習実施校へのガイダンス 事前学習実施 事前学習補助要員 1,200円 × 2時間 × 2名 × 2回 1,200円 × 2時間 × 1名 × 2回 1,100円 × 2時間 × 1名 × 2回	23,800 円	
	見学会	見学会分水内での説明要員 見学会分水内での補助要員 見学会待機クラスへの近隣史跡説明要員 見学会待機クラスの近隣史跡説明補助要員 1,100円 × 2時間 × 2名 × 2回 1,200円 × 2時間 × 1名 × 2回 1,100円 × 2時間 × 1名 × 2回	22,800 円	
	検討会への出席 年間4回を実施予定	学習内容、学習教材の企画、事前学習、見学会の運営企画、評価と改善点洗い出しなどを行い、当会より3名出席する。検討会は2時間を想定。	26,400 円	
印刷製本費			円	円
消耗品費	教材材料費	鉛筆・消しゴム・色紙・画用紙などの消耗品・修正などに必要と思われる。サイズ30cm×47cm×57cm 必要枚数10枚、単価502円(税別)を想定。	5,522 円	5,522 円
通信運搬費			円	円
旅費交通費			円	円
保険料			円	円
備品借上げ料		すでに当会全員がボランティア保険に加入しており不要	円	円
賃借料			円	円
直接経費計			円	144,322 円
諸経費		直接経費 144,322 円 × 10% = 14,432 円 の諸経費として計上可能な内、報告書作成人件費(1,200円 × 10時間 × 1名 = 12,000円)を諸経費として計上する。	12,000 円	12,000 円
合計				156,322 円